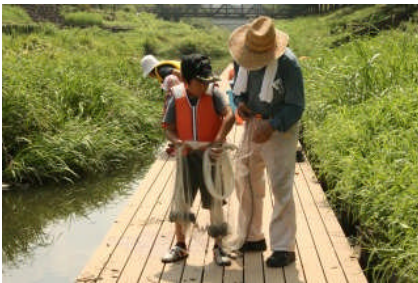




## ～ 戸田の伝統漁撈を体験してみませんか～

センターでは、毎年多くの子ども向け講座を実施しています。その中で、今年度、初の講座として10月5日に「笹目川で投網体験と生きものさがし」を行います。戸田周辺の荒川流域は、東京湾の潮の影響を受ける地域で、川幅は広く、水深があり、コイやスズキなど川や海にすむ魚がいます。潮の満ち引きを利用した建干漁や、潮の流れが止まった時をねらう刺網漁、また投網漁など大正時代から昭和30年頃まで盛んに漁が行われていました。今回は、それらの漁法のうち、投網を子ども達に体験してもらいます。講師は、埼玉南部漁業協同組合の漁師さん達です。



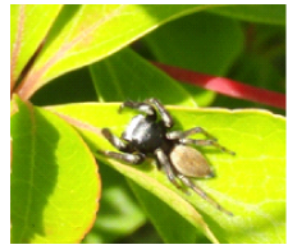
戸田の伝統的な漁法(伝統漁撈)を子ども達に実際に体験してもらい、戸田の自然の恵みと伝統文化を守り育てる心を育むことを目的としています。多くの子ども達の参加をお待ちしております。(T)

## 季節の生き物

こん虫のいるところ、どこにでも見られるクモ。センターの周りでもいろいろなクモを観察できます。スパイダーマンのマーク?のような円網を張るのは、オニグモやジョロウグモ、ナガコガネグモ。細かい糸にからめて、獲物をつかまえます。草や木の枝の間に棚状の巣を作るのはコクサグモ。網のおくにトンネル状の住み家



ゴミグモ  
網につけたゴミや食べかすの裏に隠れています。



ハエトリグモの仲間  
家の中にもいるかな?

があって、そこで獲物を待ちぶせしています。見つけたらのぞいてみてください。ササグモやハエトリグモは網を張らず、草や木の上を走り回って獲物を捕まえます。網を張らないクモも糸を持っていて、別の場所に移るときなどに糸を使っています。身近なクモ、ぜひ観察してください。(A)

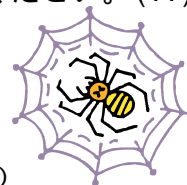
【クモ もの知りクイズ】 本当にいるクモはどれ?

母グモが生まれた子グモのエサになるクモ

土の中に巣を作って生活するクモ

水面を歩いて獲物をとるクモ

(答えは右ページ下)





# 講座案内 (9・10月)



9月8日(日) **自然観察会** 雨天実施

## 「昆虫ウォッチング・秋」

草むらをよく見てみると、バッタやカマキリなどの昆虫がにぎやかに動き回っています。講師の先生と一緒に彩湖周辺を歩きながらいろいろな昆虫を観察しましょう。

対象：一般、親子、小中学生(小学3年生以下は、保護者同伴)

定員：40名

時間：10:00～12:00

持ち物：帽子、タオル、動きやすい服装(なるべく長そで、長ズボン)、飲み物  
虫とりあみ、虫かご(貸し出し可)、虫除けスプレー(必要な方)

参加費：300円(材料費)



10月5日(土) **子ども大学とだ特別講座** 雨天6日(日)に延期

## 「笹目川で投網体験と生きものさがし」

戸田の漁師さんたちに投網を教わります。実際に笹目川で投網の体験をしたり、タモ網で生きものをつかまえます。講師の先生と一緒に川の生きものを観察しましょう。

対象：小・中学生(小学3年生以下は、保護者同伴)

定員：20名

時間：10:00～15:00

(10:00～12:00(彩湖自然学習センター)  
13:00～15:00(笹目川))

持ち物：昼食、飲み物、タオル、着替え

ぬれてもいい靴(運動靴、アクアシューズ、

マリブーツなど。サンダルは不可) ひざくらいまで水に入ります。

参加費：100円(保険代)

採取した生きものを持ち帰ることはできません。



10月6日(日) **自然観察会** 雨天中止

## 「彩湖の秋を探る」

気持ちのいい秋風を感じながら、秋の自然さがしをしませんか?色づき始めた木の実や草花、昆虫や野鳥の様子をご案内します。

対象：一般、親子など

定員：20名

時間：9:30～12:30(9時15分にはお集まり下さい)

持ち物：歩きやすい服装、飲み物、観察道具、雨具

参加費：100円(保険代)

舗装されていない道も含め、約4km程度歩きます。



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください(申込みは、代理の方でも結構です)。各講座は、定員になり次第、受け付けを終了させていただきます。

なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。

お問い合わせ先: 048-422-9991